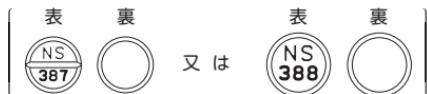


ボグリボース錠「NS」を服用される患者さんへ



食後の過血糖（食後の急激な血糖の上昇）を改善する糖尿病の薬が処方されています。
以下の点にご注意ください。

（1）この薬は食事の直前にお飲みください。

ごはんやパン等の食べ物と混ざりあって効く薬ですので、**食事の直前にお飲みください**。もし食事前に飲み忘れたときには食事中にお飲みください。食後又は空腹時にお飲みになると効果がおちます。

（2）低血糖症状を起こすことがあります。

- ・この薬とほかの糖尿病の薬（血糖を下げる薬）を併用した場合は、低血糖を起こすことがあります。
また、ほかの糖尿病の薬を併用していない場合でも、低血糖を起こすことがあります。
- ・この薬は砂糖の消化や吸収を遅らせます。ほかの糖尿病の薬による低血糖症状に効果のある砂糖やアメ玉は、この薬をお飲みの時は**不適切です**。必ず**ブドウ糖**をお飲みください。この注意は必ず家族やまわりの方にも知らせておいてください。
- ・高所作業や自動車の運転等危険を伴う機械を操作している時に、低血糖症状を起こすと事故につながります。特に注意してください。

（3）不快な症状が気になる場合は主治医に相談してください。

（必ず裏面もご覧ください。）

低血糖症状について

■低血糖症状とは

血液中の糖分が少なくなりすぎた危険な状態で、急に強い異常な空腹感、力のぬけた感じ、冷や汗(発汗)、動悸、手足のふるえ、目のちらつき等が起こったり、また頭が痛かったり、ぼんやりしたり、ふらついたり、いつもと人柄の違ったような異常な行動をとることもあります。

はなはだしい場合には、けいれんを起こしたり意識を失うこともあります。

■低血糖症状が起こったら

- ・空腹時に起こり、食べ物をとると急に良くなるのが特徴です。
- ・低血糖症状がもし起きたら危険な状態ですから、軽いうちに治してしまわなければなりません。軽いうちはブドウ糖をとると治ります。平素から**10~15gのブドウ糖**を持ち歩き、すぐその場でブドウ糖をとることが必要です。
- ・携帯用のブドウ糖については、主治医もしくは薬局に相談してください。
- ・低血糖症状を起こした場合は、必ず早めに主治医に報告してください。

■低血糖症状を起こさないために

- ・低血糖症状を予防するためには、薬の量や飲み方は主治医の指導を守り、また食事療法・運動療法はきちんと守ることが大切です。
- ・食事時刻の遅れ、激しい運動、空腹時の運動は避けるようにしましょう。

医療機関名